

9月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸 15.0km～21.0km
			管轄出張所:岡崎・安城出張所
実施日	令和 6 年 9 月 2 日	実施区間	15.0km ～21.0.km (右岸)

矢作川、台風10号の影響は？ 天候回復で、橋梁を疾走 新幹線、上下線とも順調に

台風10号が8月31日、四国を東に通過し、東海地方を中心に大雨をもたらしました。

各地で線状降水帯が発生し、局地的な豪雨による被害が、報告されています。

9月2日(月)には、天気もかなり収まり、比較的穏やかな空模様になってきたので、矢作川のモニタリングに出ました。

新幹線橋梁付近で見ていると、計画運休された新幹線が、上下線とも順調に走っていました。新幹線の矢作橋橋梁では、三河安城駅が近いこともあり、猛烈に走る車輛や、スピードを落としながら走る「こだま」号などが連続的に通過していきました。

兩岸いっばいに広がる矢作川 堤防道路の工事も進行中

担当区域の右岸堤防を車で走って観察しました。写真のように、いつもよりかなり増水したとは言え、矢作川には、まだ余裕はあるようです。

今回の台風10号では、大河川より、中小河川の増水が目立っていたように思います。

堤防上には、堤防道路の拡幅工事の目印と思われる赤の木杭が建てられているところもありました。



④堤防の拡幅工事の目印か？赤の木杭



①台風10号の影響で計画運休したJR東海の新幹線も、上下線が再開し、矢作川の橋梁上を疾走していた。(16.5Km)



②渡橋上から見た矢作川。水量が増え、中洲が消えていた。(20.4Km付近)



③植物が群生する兩岸までいっばいに流れが広がった矢作川(15Km付近)